

令和6年10月20日執行

飯田市議会議員補欠選挙公報

飯田市選挙管理委員会

皆が暮らしやすい安全・安心な飯田市へ

リニア・三遠南信道の新時代を迎えようとしています。コロナをはじめこれまでの生活が一変する事態も発生しました。このように大きく変化していく時代に、子育て中の親のひとりとして、子どもたちがのびのびと成長できる飯田市を、私たち親世代が安心して希望を持って子育てができる飯田市を作っていかなければなりません。

自然豊かなこの地域で育った子どもたちが地元で進学や就職できる環境を整えます。

こどもまんなか社会

- 子育て支援
- 少子化対策
- 奨学金返済支援
- 大学誘致、学校再編、
選択肢の増加

人生100年時代

- 福祉の充実
- 医療の充実
- 伝統文化芸術の継承

安心安全

- 震災対策
- 異常気象対策
- 気候変動対策
- 地域防災力の向上
- インフラ整備促進

産業振興

- 観光振興
- 農業振興
- 地場産業振興
- 起業支援
- 移住定住支援

みなさんの声に
こたえます！

飯田の新しい 扉をあける！

プロフィール

昭和63年1月8日生まれ(36歳)
飯田高校卒(高58回)
金沢大学法学部卒

元参議院議員秘書
飯田市消防団第一分団分団長
家族：妻・長男の3人暮らし



はせべ
春生
はるき

若者の未来のために持続可能な飯田市に 研究者としての考察力、経営者としての企画力と実行力を活かして 皆様と共に飯田の未来を切り開きます

- 1.急激な人口減少の中、リニア開業を前提とした甘い将来予測を見直しリニアによらない持続可能な飯田市を目指します。
人口減少を前提としたコンパクトシティの考え方を取り入れて、無駄の無い秩序ある都市計画へと見直します。
- 2.既存の農業・林業などの1次産業の基幹産業化により新たな雇用の創出と食料安全保障の強化を目指します。
耕作放棄地の解消のために国の補助金を積極的に活用した米づくりを推進し、美味しい米のブランド化も図ります。
- 3.リニア駅周辺整備計画を見直し、人を呼び込みにぎわいが生み出せる道の駅の設置を目指します。
木造の大屋根に代わる飯田のランドマークとなるような地元産木材を使った駅舎の建設を目指します。
- 4.アルプスを望む素晴らしい景観と美味しい農産物を使った観光資源の開発と観光客の呼び込みを図ります。
農家レストランや農家民泊、観光農園、農産物直売所などの開業を後押しして雇用の拡大にもつなげます。
- 5.第二のコロナも含めた災害対応能力の強化によりいつまでも安心して住むことができるまちを目指します。
コロナでの教訓を生かし、簡易抗原検査キットの積極的活用により感染症に強いまちをつくります。

プロフィール

1961年3月22日生まれ(63才)岐阜県出身 バイオ系研究者・会社経営者 名古屋大学大学院理学研究科分子生物学専攻博士後期課程単位取得退学 博士(理学)
三菱化成生命科学研究所特別研究員、神奈川歯科大学助手、講師、オレゴン健康科学大学研究員、東京工業大学特任准教授を経て現在は大学在職中に立ち上げた株式
会社モノクローナル抗体研究所代表取締役。7年前の飯田への移住に際し大学教員等の第二の人生を送る場所としてのバイオビレッジを企画、大瀬木の西部山麓線沿い
に約2haの土地を取得。周辺の耕作放棄地、放棄されかかった農地など約3haを借りて維持し、米100俵以上を収穫し全国に直販。『こんな美味しい米食ったことない』とも
言われる。この米を使った農家レストランを3月に開業。国の補助金を活用してミニライセンサーを建設し9月から稼働中。コロナ禍では大学からの依頼で診断用モノク
ローナル抗体を短期間で開発。診断薬メーカーに抗原検査キット用モノクローナル抗体を供給。PCR法に代わる迅速・簡便・安価な抗原検査の普及に貢献。都市計画で有名
なポートランド市に住んだ経験を生かすために都市計画審議会委員に応募。リニア駅周辺整備計画等を活発に議論し、10mの高さ規制にも反対。



のざき
なおひと
野崎直仁

◎投票日 10月20日(日)

投票時間は午前7時から午後8時まで

(ただし、上村・南信濃地区は午後7時まで)

◎期日前投票

○ 投票日に仕事や旅行などで投票できない方はご利用ください
◆ 持ち物 入場券(未着であったり紛失しても投票できます)

場 所	期 間	時 間
市役所 C 棟 1 階 市民協働サロン	10月14日(月曜日)～10月19日(土曜日)	午前8時30分～午後8時
竜丘公民館 伊賀良公民館 上郷公民館	10月15日(火曜日)～10月18日(金曜日)	午前10時～午後8時
上村公民館 南信濃地域交流センター	10月17日(木曜日)～10月18日(金曜日)	午前10時～午後6時
飯田短期大学	10月16日(水曜日)	正午～午後3時

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです)